

# 自動販売機



教材名 : 自動販売機

対象学年 : どの学年でも!!

<使い方> お金の学習を始め、家での楽しみな活動の一つになればと思い練習用の

小さな自動販売機を作りました。

実際にお金を入れ、ボタンを押すことで下の取り出し口からジュースが出

てくる仕組みになっています。

段ボールを使って作りました。

ボタンを押すことで傾きが急になり落ちる仕組みになっています。

# PECS

## (Picture Exchange Communication)



教材名： PECS を使った 3 語文の習得と洗濯ばさみを使用する作業課題のコンビネーション

対象生徒： 言葉表出のない子ども（少ない子どもも含む）

作業課題： 箱に貼ってあるシールに同色の洗濯ばさみをはさむ。

<使い方> 色のシールが貼られた箱と絵カードが張ってあるブックを生徒が持ち、教員は洗濯ばさみを持つ。

教員は、生徒にどの色の洗濯ばさみがほしいか聞く。

まだ洗濯ばさみをはさんでいないシールを探して欲しい色を伝える。

生徒は、「色のカード」「洗濯ばさみ」「下さい」のカードをブックの文のカードに貼り付ける。

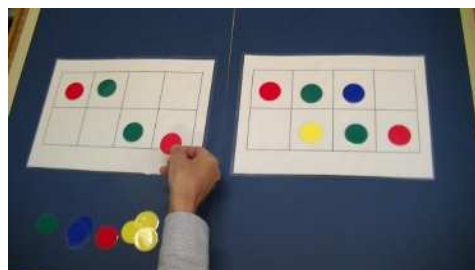
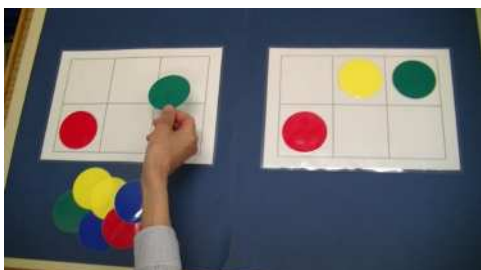
貼り付けた後にブックから文カードをはがし、教員に渡す。

教員は渡されたカードを持ち、生徒の指が文カードを読むところと同じ位置になるように、指を誘導しながら、文カードを声に出して読み上げる。例）「赤い洗濯ばさみを下さい」

生徒は教員から要求した色の洗濯ばさみをもらい、箱に貼ってある同色シールにはさむ。

教員は、文カードとカードを最初の位置に戻して へと続く。

# オセロゲーム



教材名 : オセロゲーム

対象学年 : 対象は小1児童。

学習の基礎となる ” ものを見る力 ” 見て理解する力 ” を育てるために作成しました。

< 使い方 > 教員と児童に同じマス目のボード ( A4 の大きさをラミネート加工したもの ) を用意。

教員がマス目の中に赤、青、黄、緑の丸を置き、それを見て児童が同じように丸を置きます。

マス目の数は4つからスタート。丸の並べ方もタテだけ、ヨコだけ、と単純でわかりやすいところから始めました。

できるようになってきたらマス目を6つ、8つ……と増やしていき、丸の置き方、使う丸の色など複雑にしていきました。

# 2 語文 練習カード



教材名 : 何をしているところかな？

対象学年: どの学年でも！

ひらがなで物の名前が理解できるようになったら....

< 使い方>: 発語は少ないが、ひらがなで物の名前を表すことができる A 君。

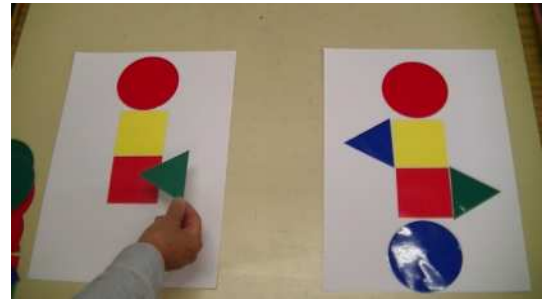
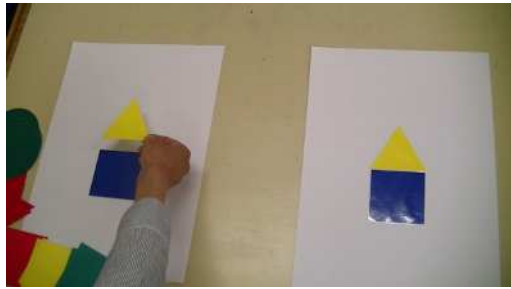
うごき言葉や「に」「を」などのつなぎ言葉の習得から 2 語文の発語へとつなげられないか.....！？と思い作成しました。

まず、絵カードを見て下段のことばカードの中から 2 枚を選び、2 語文を作成します。次に、できた文を読みます。

A 君は早口で「に」や「を」などのつなぎ言葉を飛ばすことが多いので、ゆっくり読むようにアドバイス。「に」や「を」指差し、意識できるように注意を向けます。

時々、うごき言葉カードではなく、ひらがな 50 音から文字を探すようにして定着度(?)を確認します。

# まねしてみよう



対教材名 : まねしてみよう

対象学年 : 対象象は小1児童。

学習の基礎となる”ものを見る力” ”見て理解する力”を育てるために作成しました。

<使い方> 、 、 の色カード(赤、青、黄、緑)を教員と児童に同じ枚数ずつ用意。そのカードを組み合わせて教員がいろいろな形を作りそれを見て児童がまねして同じ形を作ります。